

第 233 回  
定例探鳥会

日時：2006 年 5 月 14 日 (日) 天候：小雨(時々曇)

コース：高来神社 花水橋 (花水川左岸) 高麗大橋 平塚大橋

前夜の激しい雨は小降りになりましたが、小雨が降り続けています。濡れた坂道の危険を考えて、コースを花水川に変更しました。国道一号線の花水橋から左岸(平塚側)を上流に向かい、平塚大橋まで歩きました。

高来神社では高麗山の方からホトトギス、ツツドリ、アカハラの声が聞こえてきました。天気が悪く気温が低くても、夏鳥は順調にやってきているようです。花水橋を渡るとすぐにカワセミが姿を見せました。川岸の木の枝にジッととまったり、チーという声で鳴きながら水面すれすれを飛んだり、ホバリングとダイビングで小魚を採取したりと、平塚大橋までの数ヶ所でいろいろな生態を見せてくれました。



4羽のコガモの雌が水面を泳いでいます。すでに飛び立ったほかの仲間を追ってそろそろ旅立ちかな? 高麗大橋のすぐ上流の草の茂った中州からセッカとオオヨシキリの声が聞こえてきました。その上空を多数のツバメとイワツバメが飛び回っています。セッカは独特の声でにぎやかに鳴きながら飛び回り、ときどき葦に止まってスコープで観察させてくれました。オオヨシキリは見ることはできませんでした。「クイナが歩いている」という声で全員が一斉に双眼鏡をむけて探しましたが、その後は

姿を現しませんでした。赤いくちばしと赤い脚が見えたということです。平塚大橋下流のサギのねぐらになっている竹藪に、珍しくゴイサギがとまっていました。肌寒く小雨が降り続けていましたが、川へコースを変更したおかげで35種も見聞きすることができました。

参加者

参加人数 16 名 (敬称略)

- |             |           |            |             |              |
|-------------|-----------|------------|-------------|--------------|
| 1. 佐藤 忠史    | 2. 下倉 統一  | 3. 古尾谷 七郎  | 4. 山田 文則    | 5. 高島 宣夫     |
| 6. 鈴木 逸子    | 7. 八木 正   | 8. 吉田 宣子   | 9. 片倉 暹     | 10. 別所 三郎    |
| 11. 松本 鈴子   | 12. 清水 哲子 | 13. (田端 裕) | 14. (金子 典芳) | 15. (内山 規矩雄) |
| 16. (岩佐 昌夫) |           |            |             |              |

見聞きした鳥

種類数 35 種 (sp を含む)

- |            |             |             |             |           |
|------------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 1. カワウ     | 2. アオサギ     | 3. コサギ      | 4. ゴイサギ     | 5. コガモ    |
| 6. カルガモ    | 7. コジュケイ    | 8. クイナ      | 9. コチドリ     | 10. イソシギ  |
| 11. キジバト   | 12. ドバト     | 13. ツツドリ    | 14. ホトトギス   | 15. アマツバメ |
| 16. カワセミ   | 17. コゲラ     | 18. アオゲラ    | 19. ツバメ     | 20. イワツバメ |
| 21. ハクセキレイ | 22. セグロセキレイ | 23. ヒヨドリ    | 24. アカハラ    | 25. ウグイス  |
| 26. オオヨシキリ | 27. セッカ     | 28. シジュウカラ  | 29. メジロ     | 30. カワラヒワ |
| 31. スズメ    | 32. ムクドリ    | 33. ハシボソガラス | 34. ハシブトガラス | 35. ガビチョウ |

## 企画展「アオバトのふしぎ」～ 開催中

5月28日(日)午前9時、ついに大磯町郷土資料館企画展「アオバトのふしぎ」が開幕しました。この日は企画展の関連行事「照ヶ崎アオバト観察会」の第1回目でもありました。昨日からの雨は深夜にはやんでいたのですが、早朝からまた小雨が断続的に降り続くようになってしまいました。午前4時頃から大磯駅の陸橋での観察では4時43分と6時5分にJRの線路を越えて南側に飛んだのですが、照ヶ崎には飛来しませんでした。10時までのアオバト観察会では、照ヶ崎で見られたアオバトは18羽で、このうち8羽が岩場に降りて海水を吸飲しました。



2月末から6回の打ち合わせと4回の準備作業を繰り返し、郷土資料館とこまたんのスムーズな連携プレーで、前日の5月27日(土)のお昼過ぎに展示が完成しました。

5月28日午前9時の開館と同時に、3名の方が来場して熱心に展示を見ていかれました。午前11時頃には、今回の展示の最大の目玉の山階鳥類研究所所長賞受賞の絵画「大磯照ヶ崎のアオバト」の作者の巻島克之氏と三澤大磯町長が来場され、町長から大作の大磯町への寄贈の謝意を表していました。



初日の来場者は300名を越える盛況だったようです。展示を見ながら熱心にメモを取る人、こまたん展示スタッフの説明に聞き入る人、一緒に見に来た人に説明する方など大勢が出入りし、いつもはシーンとして静かな郷土資料館としては珍しくにぎやかな会場になっていました。各テレビ局で放送された照ヶ崎のアオバト関連の番組を集めたビデオを連続して流しているテレビの前には、椅子に座ってゆっくりと鑑賞する方が絶えませんでした。

7月30日まで展示会は続きますが、下欄のように6月末の休館期間をはさんで前期と後期に別れています。一部を展示替えるので、両方の展示を見る



ことで「アオバトのすべて」が分かる仕組みになっています。アオバト観察会とミュージアムトークも併せて行われます。大勢の方のご来場をお待ちしています。

会場：大磯町郷土資料館 入館無料

開館時間：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

会期：2006年5月28日（日）から7月30日（日）

休館日：毎週月曜日（7月17日は除く）、毎月1日、祝日の翌日、燻蒸期間中  
燻蒸期間（予定）… 6月26日～7月3日

会期中の休館日 … 5/29、6/1、6/5、6/12、6/19、6/26～7/3、7/10、7/18、7/24

アクセス：JR 東海道線・大磯駅下車

バス … 二宮駅行・国府津駅行・湘南大磯住宅行で「城山公園前」下車、徒歩5分

徒歩 … 30分（大磯駅から約2km）

関連行事：アオバト観察会 … 照ヶ崎海岸にて5月28日（日）、6月25日（日）、7月30日（日）  
午前7時～9時 実施時間内に自由に参加 雨天決行

ミュージアムトーク … 郷土資料館 研修室 6月25日（日）午後1時～3時

定員70人 事前の申し込みは不要です

アオバト探検隊がお話と映像で「アオバトのふしぎ」を語ります

問い合わせ先：大磯町郷土資料館 0463-61-4700 または 別記こまん連絡先

## 【お知らせ】

### 定例カウント調査

鷹取山 2006年7月8日（第2土曜日）

吉沢 & 土屋 2006年7月15日（第3土曜日）

**7月は都合により第1土曜日はお休みとします。第3土曜日に振り替えますのでお間違えのないようにお願いします。**

午前6時に高麗ハイツとなりの駐車場（青空市場）に集合、車で移動します。または6時15分までに、第2土曜日は東の池、第3土曜日は松岩寺駐車場に直接来られても結構です。参加の連絡は不要ですが、いずれも時間が来れば出発してしまいますので、時間厳守でお願いします。午前中に解散。雨天中止。

### 問い合わせ・連絡先

岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

# 鳥 報

こまたんメンバーのフィールドでの観察記録から主なものをご紹介します。

## 照ヶ崎海岸のアオバト飛来状況

日付	天気	観察時間		飛来回数	飛来数				瞬間最大
		開始	終了				不明	合計	
5/1		5:50	10:00	2	-	-	16	16	8
5/2		5:20	8:00	7	-	-	60	60	14
5/3		4:00	9:30	1	-	-	1	1	1
5/4		4:50	9:15	8	-	5	12	17	4
5/5		4:45	10:00	3	1	2	9	12	7
5/6		4:45	9:30	6	6	7	12	25	10
5/13		6:00	7:15	0	0	0	0	0	0
5/14		6:00	10:00	0	0	0	0	0	0
5/21		6:00	10:00	16	18	63	9	90	17
5/31		6:00	10:00	4	-	-	18	18	8
6/4		4:15	10:00	30	-	-	562	562	65

雨が多く気温の低い日が続いているために、飛来数が少ない状況となっているが、徐々に確実に増加してきている。吉沢、鷹取山でも多数が観察されている。

## 花水川・平塚大橋付近のサギねぐら調査

観察日	天気	アオサギ	ダイサギ	チュウサギ	アマサギ	コサギ	ゴイサギ	合計	ムクドリ
5/5		0	0	0	0	6	1	7	0
5/7		0	1	0	0	6	1	8	0
5/9		0	0	0	0	6	0	6	0
5/16		0	0	0	1	12	4	17	約 200
5/25		1	0	0	0	4	2	7	0
5/31		0	0	0	0	5	3	8	約 120
6/2		3	0	0	0	9	0	12	約 400

数は少ないがコサギが戻り始めた。アマサギが5/16に今シーズン初めて飛来した。

## その他の野鳥情報

サンショウクイ : 5/5 湘南平(子供の森)、10羽がスギの梢から飛び立ち鳴きながら東へ向かう

アオバズク : 5/15 大磯町高麗二丁目、夕方6時頃、鳴き声を聞いた。その後も数回声が聞かれている

サンコウチョウ : 5/15 大磯町、2羽が樹間をギョウギョウツと鳴きながら飛ぶ

ホトトギス : 5/22 藤沢市川名、1羽の鳴き声が聞かれた。その他各地で見聞きされている。

ササゴイ : 5/23 花水川(水門付近)、1羽が下流に向かって飛ぶ

次回の定例探鳥会は2006年7月9日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第232号 / 6月号 発行所:こまたん

斎藤 常実 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www.komatan.jp/>

日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>